

平成29年度第1回放送番組審議委員会 議事録

会 議 名	平成29年度 第1回 放送番組審議会
日 時	平成29年4月27日(木) 18:00 ～ 19:00
場 所	竹原商工会議所 小会議室
出 席 者	委 員 会 : 宮原委員長・森木副委員長・有田委員・北丸委員・國兼委員 用田委員・吉近委員・和久利委員 タ ネット : 近藤取締役・中野取締役・吉原制作部統括責任者 《撮影 住谷》 事務局 : 岡取締役・三國 以上 14名

内 容

冒頭、近藤取締役より、任期満了に伴う当委員会改選にあたり、就任いただいたことに対するお礼や近況の報告があった。

《正副委員長ならびに委員紹介》

委員長の立候補者が無かった為、事務局より委員長に宮原委員、副委員長に森木委員の推薦があり、拍手によって承認された。宮原委員長の就任の挨拶に続いて森木副委員長、委員の自己紹介が行われた。

《放送番組審議会規定について》

事務局より、放送番組審議会規定による当委員会の目的や組織、運用などについて説明が行われた。

《審議内容》

審議番組 『うさぎ気分で満喫♪満腹！～1泊2日竹原うさぎ旅～』

- ・紹介の順番がバラバラの為、土地勘のない市外・県外の方には位置関係が分かりにくいと感じた。
- ・お店のお得な情報(例えば、何時くらいに来たら出来立てが食べられるなど)もあると良い。
- ・友達が来た時にお店を紹介してあげたいと思った。
- ・番組を見る限り、移動手段がすべて歩いて行ける位置関係と感じてしまう。実際の移動手段や所要時間(距離)などが分かるように工夫が必要。
- ・ナレーションの音が聞き取りにくいと感じた。特に高齢者にとってはもう少し低音の音が聞きやすいのでは？
- ・竹原は雨でも風情があるので、番組作りのストーリー中に天候なども取り入れることによって、より魅力を伝えられるのではないかな？
- ・食べ物だけではないお店の魅力(創業何年など)、テロップをうまく活用してみたらよいと思う。
- ・若い女性向けには興味のある企画だと思うが、中高年(特に後期高齢者)の男性には興味がない。
- ・観光のPRにはよい番組になっていると思う。

《その他の意見》

- ・桜まつりの生放送を見て、イベントに参加すると特典があるなどの集客に繋がる仕掛けなどがあると生放送の幅が広がっていくと思う。
- ・開局当時に事業計画の柱に防災があったと思うが？
 →ケーブルテレビの伝送路を利用して、告知端末を各支所、公民館、学校などに整備し、また市民向けには屋外拡声器にて知らせるサービスが今年4月に運用開始となった。
 今後、市と調整し各戸に告知端末を設置すべく検討をしてゆく。
- ・せっかく良いサービスをしているのだから、もっとPRして加入率を高める努力が必要なのでは？

- ・見たい番組がいつ放送されるかがわからないという声が多く聞かれる。
 - 昨年12月より番組表を各公民館と図書館に置かせてもらうサービスを開始。
 - 少しずつではあるが認知されるようになってきた。また、FacebookやTwitterでも配信を始めた。
 - 引き続きこの問題については、広報紙の活用など社内で検討を続けていきたい。
- ・市議会の再放送について、みんなが見れる時間内に放送してほしい。
 - 現在、翌日の夜22:00から再放送を流している。ほかの番組との兼ね合いもあるので持ち帰り検討する。
- ・放送番組基準について、障害者差別解消法の施行により障害者に配慮した表現に努める旨の項目を追記していただきたい。

以上